

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	3. 民生費	事業名	2. 児童手当支給経費			
項	3. 児童福祉費	細事業名				
目	2. 児童措置費	担当課・係	児童青少年課	(執行課: 児童青少年課)		

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	1,652	要 求									1,652
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	思いやりと希望にみちたまちづくり/手をつなぎ、みんなで子どもを育てるまちづくり/児童育成援助のため、児童手当						
	[児童手当の電算処理に関する業務]	施策体系コード	01-03-01-30-10			事業番号	177-1		
	児童育成の援助のため、所得状況を審査し、児童手当を支給するための業務をパソコンシステムによりサポートします。	総事業費	10,000千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			2,000	2,000	2,000	2,000	2,000		
		(事業実施に関する根拠法令) 児童手当法							

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 児童手当システムの運用支援及びシステムの保守の業務委託を行う。	(事業の目的) 児童手当の申請受付・審査・認定・支給・統計資料作成等の事務を迅速かつ正確に行うこと。	(事業の効果) 児童手当の申請受付・審査・認定・支給・統計資料作成等の事務を迅速かつ正確に行うことができる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 現在、児童手当が廃止され、子ども手当が創設される動きにあるが、児童手当は廃止後も遡及分が残るため、当システムサポート業務委託は必要となる。